

海外安全対策情報 (2019年7～9月)

在バルセロナ日本国総領事館

1 社会・治安情勢

- サンチェス政権は、カタルーニャ州政府との対話路線を打ち出しているが、同州政府の独立志向路線に変更はなく、昨年12月のバルセロナでの閣議開催時には、大規模抗議デモが行われた。
- 内務省の統計(本年1～9月)によると、当館管轄3州全てで窃盗, 侵入窃盗, 強盗・脅迫が多発。
- また、同統計によると、バルセロナ市における強盗・脅迫は10,833件(前年同期比+24.9%)と急増(1日平均約40件発生)。
- 各州ともに、性犯罪等が増加傾向。

2 犯罪の傾向

(1)カタルーニャ州

カタルーニャ州の犯罪情勢(1~9月)出典:内務省

罪種	2018年	2019年	増減率
殺人	36	42	16.7
殺人未遂	125	141	12.8
傷害	2,463	2,523	2.4
誘拐	3	6	100.0
性犯罪	1,973	2,288	16.0
うち強制性交	354	419	18.4
うち性犯罪その他	1,619	1,869	15.4
強盗・脅迫	16,139	19,372	20.0
侵入窃盗	25,453	24,963	-1.9
うち住居侵入窃盗	19,096	17,207	-9.9
窃盗	145,267	147,390	1.5
乗り物盗	6,737	7,117	5.6
薬物犯罪	1,849	1,998	8.1
その他の犯罪	151,226	160,492	6.1
合計	351,271	366,332	4.3

2 犯罪の傾向 (2) バレンシア州

バレンシア州の犯罪情勢(1~9月) 出典: 内務省

罪種	2018年	2019年	増減率
殺人	19	31	63.2
殺人未遂	75	82	9.3
傷害	1,520	1,675	10.2
誘拐	2	5	150.0
性犯罪	1,208	1,335	10.5
うち強制性交	131	139	6.1
うち性犯罪その他	1,077	1,196	11.0
強盗・脅迫	3,850	3,702	-3.8
侵入窃盗	16,455	14,769	-10.2
うち住居侵入窃盗	13,046	11,437	-12.3
窃盗	54,047	52,273	-3.3
乗り物盗	2,348	2,467	5.1
薬物犯罪	1,385	1,498	8.2
その他の犯罪	94,236	98,377	4.4
合計	175,145	176,214	0.6

2 犯罪の傾向

(3) バレアレス州

バレアレス州の犯罪情勢(1~9月) 出典:内務省

罪種	2018年	2019年	増減率
殺人	4	4	0.0
殺人未遂	23	34	47.8
傷害	630	648	2.9
誘拐	1	3	200.0
性犯罪	459	589	28.3
うち強制性交	62	74	19.4
うち性犯罪その他	397	515	29.7
強盗・脅迫	971	1,075	10.7
侵入窃盗	3,139	2,737	-12.8
うち住居侵入窃盗	2,336	2,012	-13.9
窃盗	21,807	21,222	-2.7
乗り物盗	1,157	1,077	-6.9
薬物犯罪	430	543	26.3
その他の犯罪	27,510	32,041	16.5
合計	56,131	59,973	6.8

2 犯罪の傾向

(4)バルセロナ市

バルセロナ市の犯罪情勢(1~9月)出典:内務省

罪種	2018年	2019年	増減率
殺人	9	15	66.7
殺人未遂	35	39	11.4
傷害	2,690	2,624	-2.5
誘拐	0	0	-
性犯罪	575	632	9.9
うち強制性交	107	110	2.8
うち性犯罪その他	468	522	11.5
強盗・脅迫	8,672	10,833	24.9
侵入窃盗	7,058	7,176	1.7
うち住居侵入窃盗	4,871	4,238	-13.0
窃盗	81,777	84,258	3.0
乗り物盗	3,470	3,427	-1.2
薬物犯罪	391	386	-1.3
その他の犯罪	39,393	42,201	7.1
合計	144,070	151,591	5.2

3 邦人犯罪被害

(1)概要

- 本年1～9月に、当館が認知した邦人犯罪被害の合計は340件（前年同期比+21.0%）。
- 罪種別では「すり」・「置引き」で、全体の約70%を占め、「パンク盗」・「ケチャップすり」・「ひったくり」が急増。強盗致傷被害も認知。
- 発生場所では、「路上・広場」・「飲食店」・「地下鉄・駅」での盗難が多発。
- 犯行態様が暴力化しているため注意が必要。

3 邦人犯罪被害

(2) 罪種別件数

罪種	2018	2019	増減率
すり	138	112	-18.8
置引き	93	135	45.2
ひったくり	7	14	100.0
ケチャップすり	21	42	100.0
パンク盗	3	16	433.3
車上ねらい	14	13	-7.1
その他(強盗, 侵入窃盗等)	5	8	60.0
合計	281	340	21.0

(出典:在バルセロナ日本国総領事館)

3 邦人犯罪被害

(3)被害例

- 鞆を盗んだ犯人が車に乗って逃走するのを阻止しようとしたところ、車が急発進したことにより転倒し、その際に骨折(強盗致傷)
- 早朝、旧市街を通行中、男性に引きずり倒された上、金品を奪われ、その際に足を負傷(強盗致傷)
- 路上等で液体をかけられた後、親切を装った通行人(犯人)から、荷物を下ろすように言われ、拭いてもらっている間に所持品を盗まれた(ケチャップすり)
- 飲食店、駅等で、通行人(犯人)等から声をかけられ、対応中に足下や、隣の席に置いていた所持品を盗まれた(置引き)

3 邦人犯罪被害

(4)防犯対策

- 人通りの少ない時間帯(早朝・夜間), 場所を避け, 万が一被害に遭った場合は, 犯人に抵抗しない
- ひったくりに遭った際は, すぐに荷物を離す
- 旅券や財布等は上着の内ポケット, マナーベルト等に入れる(リュックサック等に入れない)
- 飲食時等に, 荷物を隣の座席や, 椅子の背もたれ等に掛けない
- 汚物をかけられても荷物を手放さず, 話しかけられても無視する
- 降車時は旅券, 財布等を持ち, 必ずドアロックする
- 当館ホームページに掲載した防犯動画を確認する
- 海外旅行保険に加入する

4 テロ・爆弾事件発生状況

- 2017年8月17日，バルセロナ市ランブラス通り等において車両突入テロ事件が発生し，多数の死傷者が発生
- 2018年12月23日，米国務省が，年末年始にかけて，バルセロナ市ランブラス通りにおいてテロ攻撃の危険性がある旨の注意喚起を発出
- テロ警戒レベルは「レベル4(高い脅威)」を維持
- 人混み等を歩く際は，周囲の状況に目を配るなどの注意が必要

5 誘拐・脅迫事件発生状況

- 邦人被害の事件は認知していない

6 日本企業の安全に関する諸問題

- 特段確認されていない